平 成 28 年 2 月 10 日
公益社団法人福岡県畜産協会

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（新マルキン事業）の補塡金
単価について

【平成27年10・11・12月分】

平成27年10・11・12月に県内の契約生産者が販売した交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成25年4月1日付け24農畜機第5478号）第6の補塡金単価（確定値）については、下記のとおりです。

なお、平成27年10・11月に販売された交付対象牛に適用する同要綱附則9の精算払の額については、下記の確定値と概算払の補塡金単価の差額となります。

記

販売月	肉専用種
平成27年10月確定値 （概算払）	－ －
11月確定値 （概算払）	－ －
12月確定値	－

注1：平成23年度第2四半期以降の補塡金について、月毎に支払う方式としています。

注2：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補塡金の概算払を行うこととしています。
精算払については、四半期の最終月の補塡金交付とあわせて行います。

注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補塡金がないと仮定して計算した額より4，000円を控除した額としています。ただし、控除した額が1，000円未満の場合は概算払を行いません。
なお、配合飼料価格安定制度の平成27年度第3四半期の補塡状況については、下記のホームページをご参照ください。

一般社団法人全国配合飼料供給安定基金
http://www.esakikin.or.jp/oshirase20140710.pdf
一般社団法人全国畜産配合飼料価格安定基金
http://www.tikusankikin.com/kouhujoukyou26.html
一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金
http://www.zennikki.or.jp/buz/buz01_01.html

注4：補塡金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補塡金単価を減額することがあります。

注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の補塡金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記のホームページで公表します。

http://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin.html

連絡先
公益社団法人　福岡県畜産協会
経営指導部基金事業課（担当：杉本）
TEL 092-641-8723　FAX 092-642-1276

（参考１）

肉用牛肥育経営安定特別対策事業における平均推定所得算定基礎
（肉専用種）
【平成27年12月】

（単位：円/頭）

区　分	肉専用種
粗収益　（Ａ）	1,237,689
生産コスト　（Ｂ）	1,006,269
差額　（Ｃ）=(A)-(B)	231,420
補塡金単価　（Ｄ）=|(C)|×0.8	―

粗収益　（Ａ）=①＋②	1,237,689
主産物価格　①=ａ×ｂ	1,228,701
枝肉市場価格（円/kg）ａ	2,523
枝肉重量（kg）　ｂ	487
副産物価格　②	8,988
生産コスト　（Ｂ）=⑤＋⑥＋⑦＋⑧	1,006,269
物財費　③	913,375
もと畜費	535,375
飼料費	310,364
流通飼料費	309,326
麦類	10,391
とうもろこし	9,520
ふすま	8,250
かす類	9,170
配合飼料	225,588
稲わら	22,341
その他	24,066
牧草・放牧・採草費	1,038
敷料費	11,525
光熱水料及び動力費	10,840
その他の諸材料費	311
獣医師料及び医薬品費	7,601
賃借料及び料金	3,950
物件税及び公課諸負担	5,465
建物費	12,700
自動車費	5,445
農機具費	8,330
生産管理費	1,469
労働費　④	69,336
家族	64,018
費用合計　⑤＝③＋④	982,711
支払利子　⑥	12,741
支払地代　⑦	439
と畜経費　⑧	10,378

注1：補塡金単価は100円未満切り捨て。
　2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

（参考２）

肉用牛肥育経営安定特別対策事業における平均推定所得算定基礎
（肉専用種）
【平成27年11月】

（単位：円/頭）

区　分	肉専用種
粗収益　（Ａ）	1,161,948
生産コスト　（Ｂ）	1,006,479
差額　（Ｃ）=(A)-(B)	155,469
補填金単価（確定値）（Ｄ）=|(C)|×0.8	―

粗収益　（Ａ）=①＋②	1,161,948
主産物価格　①=ａ×ｂ	1,152,960
枝肉市場価格（円/kg）ａ	2,402
枝肉重量（kg）　ｂ	480
副産物価格　②	8,988
生産コスト　（Ｂ）=⑤＋⑥＋⑦＋⑧	1,006,479
物財費　③	913,777
もと畜費	535,375
飼料費	310,640
流通飼料費	309,602
麦類	10,391
とうもろこし	9,554
ふすま	8,257
かす類	9,217
配合飼料	225,779
稲わら	22,318
その他	24,086
牧草・放牧・採草費	1,038
敷料費	11,525
光熱水料及び動力費	10,966
その他の諸材料費	311
獣医師料及び医薬品費	7,601
賃借料及び料金	3,950
物件税及び公課諸負担	5,465
建物費	12,700
自動車費	5,445
農機具費	8,330
生産管理費	1,469
労働費　④	69,336
家族	64,018
費用合計　⑤＝③＋④	983,113
支払利子　⑥	12,741
支払地代　⑦	439
と畜経費　⑧	10,186

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。
　2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

（参考３）

肉用牛肥育経営安定特別対策事業における平均推定所得算定基礎
（肉専用種）
【平成27年10月】

（単位：円/頭）

区　分	肉専用種
粗収益　（Ａ）	1,114,152
生産コスト　（Ｂ）	1,007,133
差額　（Ｃ）=(A)-(B)	107,019
補塡金単価（確定値）（Ｄ）=|(C)|×0.8	―

粗収益　（Ａ）=①＋②	1,114,152
主産物価格　①=ａ×ｂ	1,105,164
枝肉市場価格（円/kg）ａ	2,274
枝肉重量（kg）　ｂ	486
副産物価格　②	8,988
生産コスト　（Ｂ）=⑤＋⑥＋⑦＋⑧	1,007,133
物財費　③	913,938
もと畜費	535,375
飼料費	310,681
流通飼料費	309,643
麦類	10,382
とうもろこし	9,570
ふすま	8,264
かす類	9,244
配合飼料	225,779
稲わら	22,318
その他	24,086
牧草・放牧・採草費	1,038
敷料費	11,525
光熱水料及び動力費	11,092
その他の諸材料費	311
獣医師料及び医薬品費	7,601
賃借料及び料金	3,950
物件税及び公課諸負担	5,465
建物費	12,700
自動車費	5,439
農機具費	8,330
生産管理費	1,469
労働費　④	69,336
家族	64,018
費用合計　⑤＝③＋④	983,274
支払利子　⑥	12,741
支払地代　⑦	439
と畜経費　⑧	10,679

注1：補塡金単価は100円未満切り捨て。
　2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

（参考４）

主産物価格及びもと畜費の算定

１　主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

【算定に用いる卸売市場】

東京都中央卸売市場、大阪市中央卸売市場、神戸市中央卸売市場
福岡市中央卸売市場

２　もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（(独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

【算定に用いる家畜市場】

ホクレン南北海道家畜市場、中央家畜市場（佐賀県)、宇久小値賀家畜市場、壱岐家畜市場、平戸口中央家畜市場、五島家畜市場、南阿蘇家畜市場、熊本県家畜市場、豊後豊肥家畜市場、豊後玖珠家畜市場、都城地域家畜市場、小林地域家畜市場、児湯地域家畜市場、延岡家畜市場、高千穂家畜市場、宮崎中央農業協同組合家畜市場、曽於中央家畜市場、種子島中央家畜市場、徳之島中央家畜市場、沖永良部家畜市場、与論家畜市場、伊江村家畜市場、宮古家畜市場、今帰仁家畜市場、久米島家畜市場